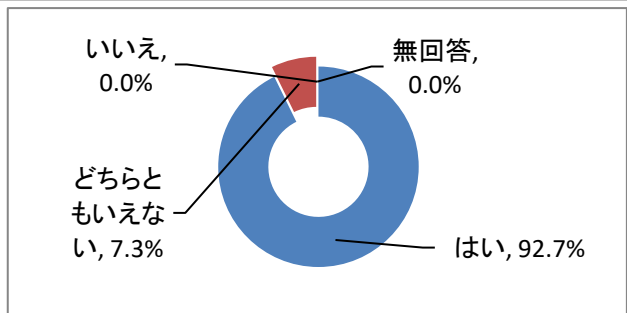


環境・体制整備について

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

はい	51	92.7%
どちらともいえない	4	7.3%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



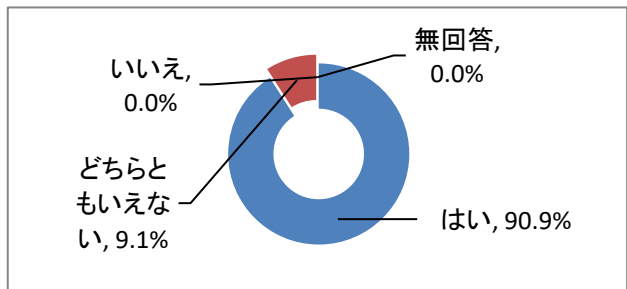
・色々なお部屋があり、本人も楽しそうです！

<今後の方策>

・活動内容(鬼ごっこなど)によっては、スペースが十分ではないと感じた方もいるかもしれません。また、プレイルームは2部屋しかありませんので、使用したことがないお子さんもあるかもしれません。指導室は、お子さんの様子を踏まえつつ環境や構成のしやすさなどを考慮して決めています。限られた環境の中で安全面の配慮を十分に行いつつ、目的・活動に見合った適切なスペースを準備したいと思います。

②職員の配置数や専門性は適切であるか

はい	50	90.9%
どちらともいえない	5	9.1%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



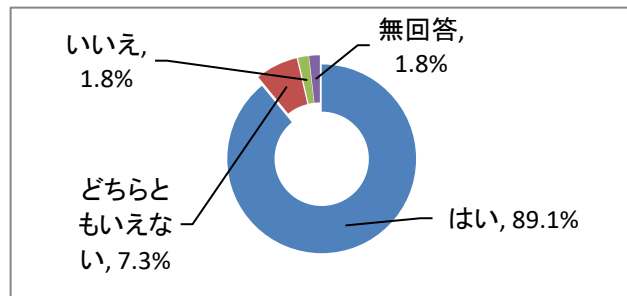
・言語聴覚士が在籍していると尚良いと思います。

<今後の方策>

・令和6年度は新たに作業療法士を配置し、令和8年度からはより専門的で持続可能な支援ができるように言語聴覚士を配置する予定となっています。しかし、専門職のため人員の確保が難しい現状もあり、3月末時点では採用が確定しておりません。早期に配置できるように努めてまいります。
 ・職員の経験や専門性は異なりますが、ケース会議や集団療育の立案や反省など職員間で子ども達の様子を共有し、支援に活かせるように話し合っています。今後も、丁寧な説明とより質の高い療育が提供できるように努力していきます。

③センター内の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい	49	89.1%
どちらともいえない	4	7.3%
いいえ	1	1.8%
無回答	1	1.8%



・出入口が狭い。待機場所も狭い。

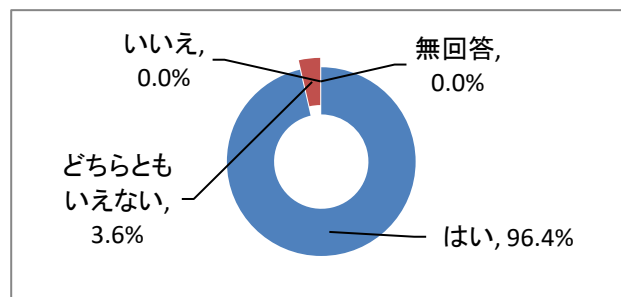
<今後の方策>

・時間帯によってかなり込み合う場合もあるかと思えます。現状では、面積を広くするといった対応は困難なことから、安全面に留意するとともに状況に応じて指導室で待機してもらう場合などの配慮をしていきたいと思えます。

適切な支援の提供

④子どもと保護者のニーズや課題を検討した上で個別支援計画が作成されているか

はい	53	96.4%
どちらともいえない	2	3.6%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

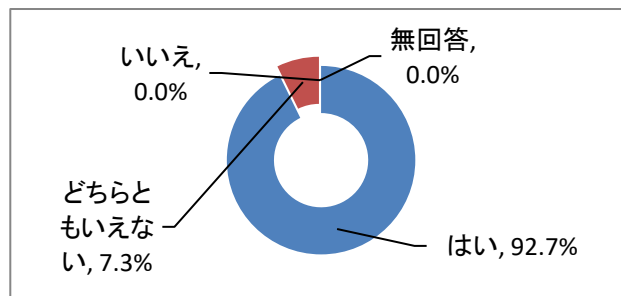


<今後の方策>

・各担当からの支援計画の説明によって、内容を概ね理解していただけたものと受け止めます。支援計画の記載については会議の中で、保護者の方により理解していただけるように話し合いを行っています。今後も、利用するお子さんや保護者のニーズ・課題を踏まえ、日常生活と結び付けてより具体的にお伝えできるように努めます。

⑤発達や困り感などに応じた活動プログラムの工夫がされているか。

はい	51	92.7%
どちらともいえない	4	7.3%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



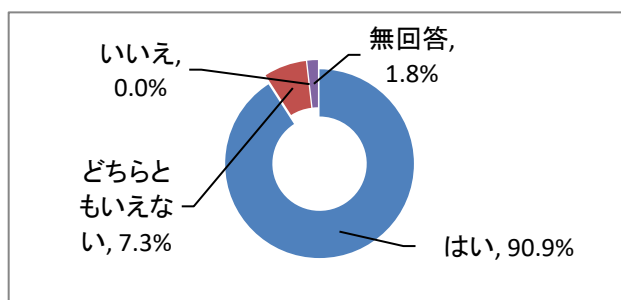
・個別はあまり変わり映えしていなく感じる。

<今後の方策>

・計画に基づいた日々の指導内容(プログラム)と、お子さんの言動の理解(今後の変化も含めて)についての説明が不足していた点もあったと考えます。
・療育後の記録作成を通して考察し、効果が見られたプログラムについては継続を行い、効果が低い場合には見直しを行って変更や新しいプログラムを取り入れていくなど柔軟に対応できるように努めます。

⑥保護者の希望に応じて、保育所(園)、幼稚園、こども園、小中学校等と情報交流しながら支援が行われているか

はい	50	90.9%
どちらともいえない	4	7.3%
いいえ	0	0.0%
無回答	1	1.8%



・まっく・りんぐのアイデアは良いが実際あまり活用されていない。計画書の共有もデジタルで出来ると紙の削減やよりスピーディーな連携が出来るのではないのでしょうか。
・情報共有されているのか不明。

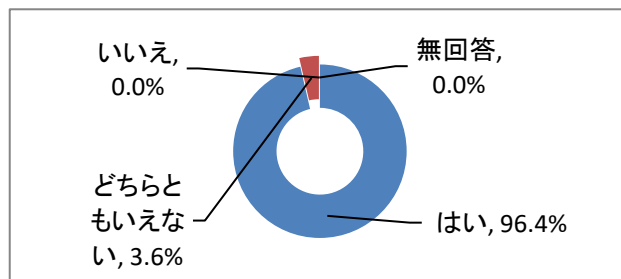
<今後の方策>

- ・活用方法については、町内の保育所(園)や幼稚園、学校への説明会の中で周知をしているところです。また、個別支援計画の説明や面談の際に保護者と共有できるように努めてまいります。
- ・昨年度もサポートファイルの“電子化”についてのご意見をいただきましたが、個人情報の観点から、紙媒体で直接手渡しの方法をとっています。今後先進事例があれば検討をしていきたいと思っております。
- ・通所している全てのお子さんが所属訪問の対象となっておりますが、療育を開始した時期によっては実施していない場合もあります。昨年度も同様のご意見をいただき、療育の前後や面談の他、個別支援計画の中間評価の報告の際に所属訪問の様子や情報共有した内容についてお伝えするように心がけましたが、今後はさらに伝え方も含めて再度職員間で共有します。

保護者への説明等

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか（重要事項説明書）

はい	53	96.4%
どちらともいえない	2	3.6%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



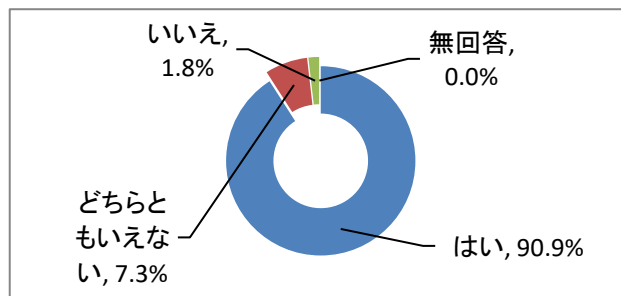
- ・担当の先生がいつも丁寧に説明してくれる為、わかりやすいです。

<今後の方策>

- ・契約時の重要事項説明書は個別に対応していますが、すべての方に理解していただけるように、丁寧な説明と応答的なやり取りに心掛けます。

⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

はい	50	90.9%
どちらともいえない	4	7.3%
いいえ	1	1.8%
無回答	0	0.0%



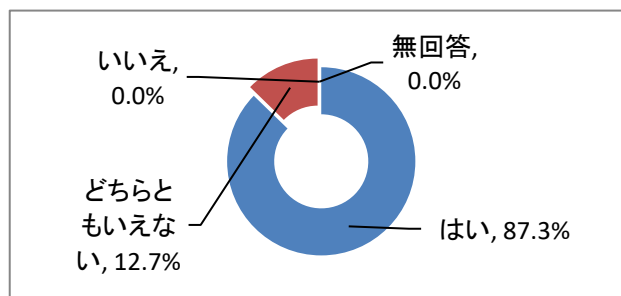
- ・どのくらい共有されるものなのかわからない。されていないように感じる。
- ・担当の先生がいつも丁寧に説明してくれる為、わかりやすいです。

<今後の方策>

- ・⑤の記載内容に加え、職員が一方的に説明するのではなく、日頃の生活の様子を保護者からも聞き取りながら、共通理解を図るように努めます。

⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

はい	48	87.3%
どちらともいえない	7	12.7%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



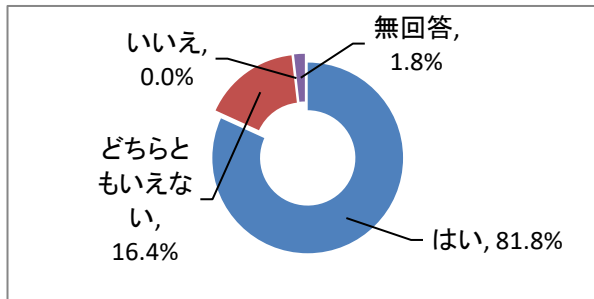
- ・担当の先生がいつも丁寧に説明してくれる為、わかりやすいです。

＜今後の方策＞

・各担当が傾聴姿勢を心掛け、些細なことでも相談できる雰囲気づくりに努めます。また、職員間で連携しながら保護者のニーズに応えられるように努めます。

⑩親の会の活動の支援や学習会（講演会）等の開催により、保護者同士の連携や啓発等の支援はされているか

はい	45	81.8%
どちらともいえない	9	16.4%
いいえ	0	0.0%
無回答	1	1.8%



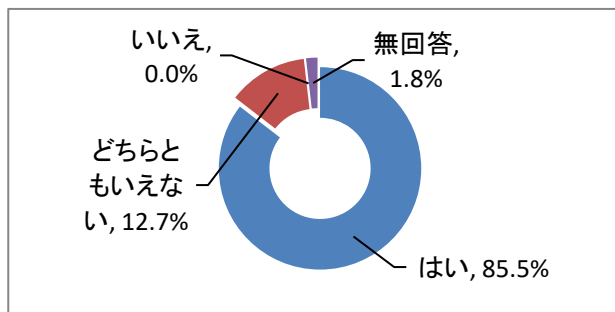
- ・講演会などに参加したことはないが、他の保護者からの情報交換ができて良い。
- ・わからない。

＜今後の方策＞

・どちらともいえないと回答した中には、情報が十分に届いていない方もいたかもしれません。担当から直接声をかけるなどの啓発も心掛けていきます。
・発達支援講演会は、託児を設けたり開催日時や日程についてはアンケート結果を踏まえながら参加しやすい環境調整をしていますが、全ての方が参加できる日程は難しいことから、資料の配布や通信を通して情報提供を行っています。
・親の会は、センター職員が事務局として運営のお手伝いをしています。今後も、保護者同士のつながりの場を支援していきます。

⑪子どもや保護者からの苦情や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい	47	85.5%
どちらともいえない	7	12.7%
いいえ	0	0.0%
無回答	1	1.8%



- ・今まで苦情や申し入れの話を聞いたことがないので、しっかりとした対応はしているのかとは思う。

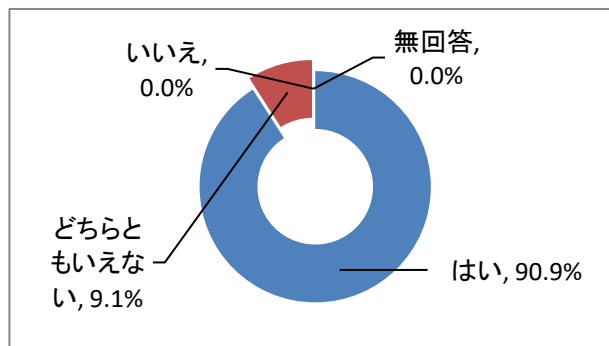
＜今後の方策＞

・昨年度は2件(保護者の観察の雑談について)の意見に対して、対応を行いました。今年度は0件でした。
・苦情対応については、控室に体制についての掲示及び契約時に重要事項の説明と合わせて個別でお伝えしています。今後も、安心・安全に運営できるように周知を行い、迅速かつ適切な対応に努めます。

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

(理解しやすいコミュニケーション手段の利用、掲示物・配布物等)

はい	50	90.9%
どちらともいえない	5	9.1%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



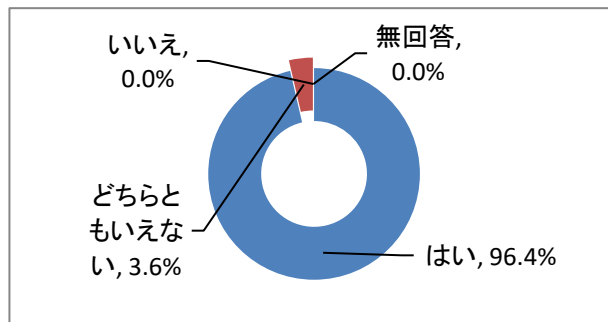
計画書の共有もデジタルで出来ると紙の削減やよりスピーディーな連携が出来るのではないのでしょうか。

<今後の方策>

・講演会の案内などの個人情報以外の配信については、検討しているところですが、現時点ではデジタルツールの活用の予定はしていません。今後も活用の可能性について調査や検討を行っていきます。

⑬定期的に通信等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

はい	53	96.4%
どちらともいえない	2	3.6%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

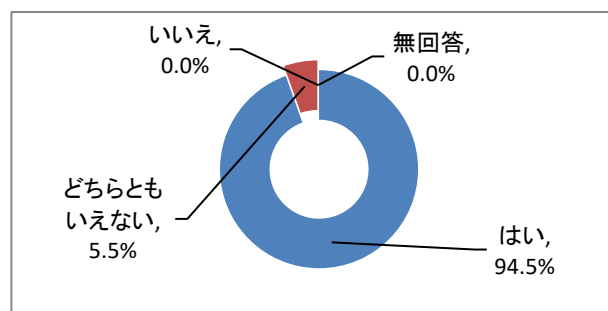


<今後の方策>

・定期的に通信を発行し(年6回)、行事の予定や報告、様々な情報提供を行っています。活動概要や自己評価については、観察室及びHPに公表していますが、気づいていない方もいるかもしれませんので、公表後に周知を行っていきます。

⑭個人情報に十分注意しているか

はい	52	94.5%
どちらともいえない	3	5.5%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



- ・問題ありません。
- ・利用者負担額は世帯収入に連結する個人情報であるにもかかわらず、明細書や受給者証では第三者の目に触れやすい記載方法になっていると感じます。以前、事業所のレターボックスの他の人の棚にその書類が入っていたことがあり、個人情報保護の観点から懸念があります。
- ・他の子の療育の声が丸聞こえだったりする。

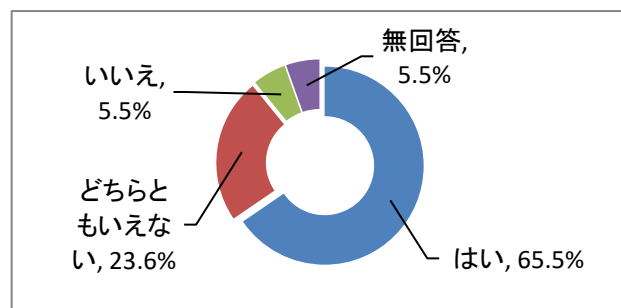
<今後の方策>

・ご指摘の通り、利用者負担の明細書についてはレターBOXに誤って入れていたケースもあったことから、業務担当者ではなく、療育の担当者が配布を行うように改善をしました。また、今後は封筒を糊付けする、個別に手渡すなど細心の注意をはらいます。

非常時等の対応

⑮緊急時対応マニュアル、身体拘束・虐待対応マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

はい	36	65.5%
どちらともいえない	13	23.6%
いいえ	3	5.5%
無回答	3	5.5%



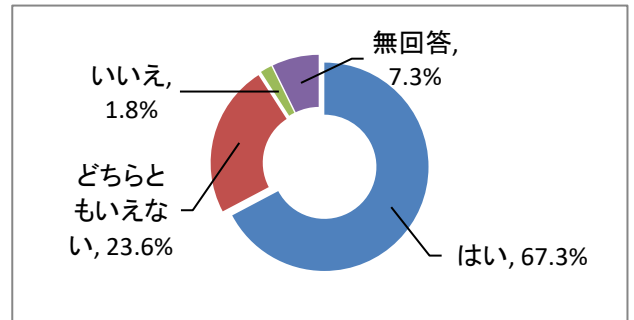
- ・問題ありません。
- ・不明。
- ・わからない。
- ・詳しいことは分かりません。

＜今後の方策＞

- ・今年度からマニュアルのファイルを作成し、待合室や観察室で自由に閲覧できるようにしました。
- ・周知については契約時の重要事項説明の際にすべての方にお伝えするとともに、年度初めにも再度周知を図ってきましたが、今年度も周知が不十分だったことから、重要事項説明書に記載をするなど周知方法を改善します。
- ・各種マニュアルについては、国の指針や町立保育所に準じて作成し、非常災害計画については当センター独自で作成しています。

⑩非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか
(年2回保健福祉センター全体で実施)

はい	37	67.3%
どちらともいえない	13	23.6%
いいえ	1	1.8%
無回答	4	7.3%



- ・その場面を見たことがないのでよくわからない。
- ・問題ありません。
- ・不明。
- ・知らない。
- ・まだ参加したことがありません。
- ・わからない。

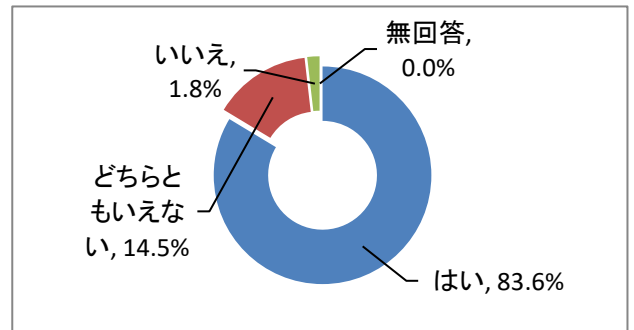
＜今後の方策＞

- ・今年度も2回の避難訓練を行っています。実施内容について訓練日の前に掲示を行いましたが、掲示を目にした方が限定的だったのではないかと思います。実施の報告と合わせて周知方法を改善します。

満足度

⑪子どもは通所を楽しみにしているか

はい	46	83.6%
どちらともいえない	8	14.5%
いいえ	1	1.8%
無回答	0	0.0%



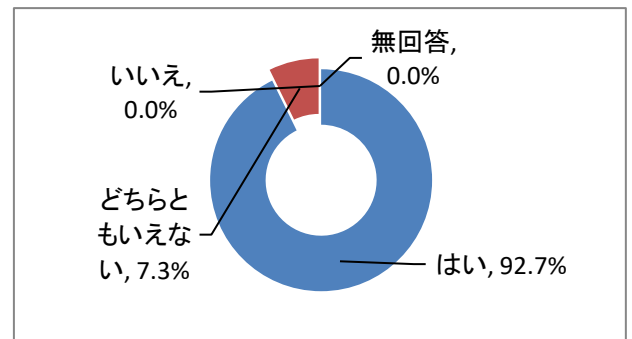
- ・しっかり自分の曜日をわかっており、前日になると「明日ある？」と聞いてくれる。

＜今後の方策＞

- ・集団療育については“社会性の育ち”を目的としていることから、個別療育と比べると子ども達の自由度が低くなり、「どちらともいえない、いいえ」の回答につながっていると考えています。グループ編成も含めてお子さんの発達状況や課題について十分に検討し、活動内容や進め方など課題解決を図っていきます。
- ・お子さんにとって楽しい場所となるように、信頼関係に努めていきます。

⑩保護者はセンターの支援に満足しているか

はい	51	92.7%
どちらともいえない	4	7.3%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



- ・始める前と後に、子供の様子の確認が出来ると良いです。
- ・個に応じた支援を丁寧にして頂き、大変感謝してます。勤務の関係もあると思いますが、17:00~の時間帯もあると、大変ありがたいです。いつもありがとうございます。

<今後の方策>

- ・17:00以降の療育の希望については、就労や札内方面からの移動などが理由かと思いますが、次年度も現在の時間帯での運営となります。保護者の皆様には、センターの運営について今後ともご理解とご協力をいただきますようお願いをいたします。
- ・保護者からのご意見や思いを聞きながら、ニーズに応えられるように日々研鑽を重ね、センター職員がチームとなって支援体制を充実させていきたいと考えています。今後も遠慮なくご意見をいただけたらと思います。